

○ T-iROBO UW 開発プロジェクトチーム

[大成建設(株)、(株)アクティオ、極東建設(株)]

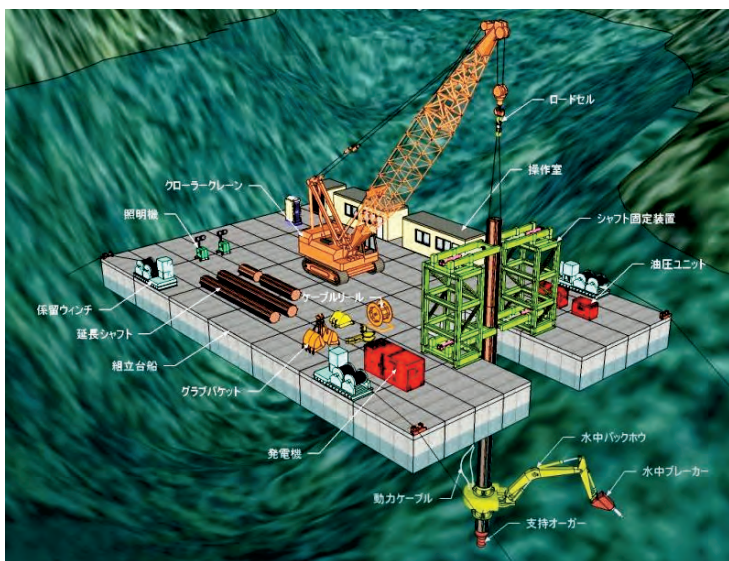
代表者 清水 正巳 (大成建設(株) 土木本部土木技術部部長 (技術担当) 兼
インフラ・海洋技術室室長)

メンバー 9名 (大成建設(株)3名、(株)アクティオ3名、極東建設(株)3名)

本件は、ダム湖底などで水中作業を行うシャフト式遠隔操縦水中作業機「T-iROBO UW」の実用化開発に関するものである。

本装置は、既設ダムの再開発等に対応するために、台船と湖底で鉛直に支持されたシャフトにバックホウタイプの作業機を取付けて、超音波水中カメラ等で可視化・計測情報化しながら、遠隔操作する先駆的な水中作業機である。本装置は、水中の各種作業を、潜水士を使わずに施工するために開発された機械であり、ダム湖のように深くて湖底地盤が急峻な場所、視界の悪い水中での施工に威力を発揮する。陸上試験ヤードでの実物大の性能確認試験により実証を終え、実用事業として既に国土交通省発注の天ヶ瀬ダム再開発工事への適用が決まっている。

以上より、本装置は商業的実用化が十分可能であり、奨励特別賞として表彰するに値する。



作業イメージ



性能確認試験状況